

寒さなんか
ふきとばせー



このたび、この子ども情報誌「YAっHOー！」のホームページができました。ぜひ、アクセスしてください。

ホームページアドレスは
[<http://www.city.ueda.nagano.jp>] から
リンクしていただくか、また文字検索で「上田子どもセンター」で検索してネ!! お待ちしています。



【ガアー…ということと鳥のなぞ?】

『から』は鳴き声の擬声、『す』は「うぐいす」「ほととぎす」などの『す』で鳥を表す。なぜ鳴くのかは、勝手にしようといわれるかも。

日本ではくちばしの太いハシブトガラスと細いハシボソガラスの2種がいて、ねずみ、かえる、昆虫、穀物、果実などを食べる雑食性で、最近では、都会でレストランの残飯などを食べ散らかし、人に迷惑をかけている。しかし、山野や田舎などでは生ゴミや死がい処理してくれるので、腐敗や疫病のまんえんを防いでくれていること



も忘れてはいけないヨ。

春、樹頂近くに巣をつくる。ときには電柱に作り、金属製のハンガーなども材料にするので、電気がショートして停電をひきおこすこともある。

黒い色や鳴き声からくるイメージで嫌われがちだが、知能は高く、鳥類中最も進化した類とされているんだ。

殻のかたいワルミの実を道路に落とし、通過する自動車のタイヤでつぶされるのを待って食べる行動も見られる。

『カラスの行水』とは、入浴をあわてて済ますこと。また、入浴時間の短いことのため。』で昔から詠などにも多く登場する……ということは、すずめと同じくらい人間の生活の場にかかわりが近いところに生息している証ともいえるね。



昔の道を探検だ〜! ~北国街道編~

パートII

YAっHOー! 7号でも紹介しました北国街道、追分で中山道と分かれて小諸、上田、善光寺をとって越後までの35里(140キロメートル)の街道です。

別名 加賀街道・善光寺街道とも言われています。

今回紹介するのは、原町から踏入までです。現在の街並のなかに昔のなごりをとどめている建物や神社、お寺などがあります。のんびり散歩してみますと、思いがけない発見や往時がしのばれるものに出会えます。



●原町は真田氏のゆかりの地、真田の原の郷から移住させて造られました。

●海野町は、真田家の本家筋の海野氏の本拠地である海野から住人を移住させて造られました。

【樹形】見通すことができないようになっているところ。

①原町の市神様 ②海野町の市神様

昔、市が開かれていた所には市神様がまつられていました。この事からここは商業中心だったことがうかがえます。



▲海野町の市神様 (海野町ポケットパーク奥にあります)。

③宗畔寺

上田城主仙石・松平両家の祈願寺。

④日輪寺

真田氏ゆかりの寺。8月上旬観音さまの縁日にりんご祭りをします。

⑤毘沙門堂

江戸時代、活文禅師が多聞庵を建て学問を教えたと言われていました。この時、佐久間象山も松代から山を越えて通って学んだという話が残っています。



の天然記念物でもあります。中には樹齢1500年という御神木が残されています。

⑥科野大宮社

真田氏は、この神社を上田城の鎮守としました。境内には、30数本の樹木があり、市の天然記念物でもあります。中には樹齢1500年という御神木が残されています。



▲常田獅子

お正月料理

【おせちの話】

おせち料理は、日本人が米を作り農業を盛んに始めたころからで、紀元前2～3世紀に始まります。そのころの人達は季節ごとにとれた物を、神に感謝することによって、生活に変化をつけました。お正月料理を「おせち」というようになったのは江戸時代からで、いまのおせち料理にも江戸料理の影響が強く残っています。

【おせちの縁起言葉】

伝統的な、お重詰めは四段重ねでしたが、現在ではほとんどが三段重ねとなっています。一の重は色どり華やかな紅白蒲鉾やきんとん、伊達巻などの口取りと黒豆、数の子など。二の重は焼き物や酢の物を中心にし、一の重が甘い物が主体だったのに比べ、こちらは酒肴やおかずとなるもので焼き魚や海老、なます等。三の重は保存のきく煮しめを中心に詰めます。

●黒豆●

「黒」は日焼けで健康を意味します。
「豆」は「まめに働く」に通じます。



●栗きんとん●

黄金色は「お宝」に通じ、お金がたくさん授かるようにと願う、あめでたい食べ物です。古くは干した栗をついた「かち栗」ですから、商売に「勝つ」、勝負に「勝つ」につなげ勝運が豊かになるようにという意味をもたせます。

●昆布巻●

「養老昆布」と書いて、「よろこぶ」と読ませ、不老長寿とお祝いごとに、広く用いられました。



●お多福豆●

「多くの福を招来する豆」また「子孫繁昌豆」とも呼び縁起のよい豆です。

●たつくり● (ごまめ)

素材はカタクチイワシ。「田」を「作る」は、おかしイワシ族をたんぼの肥料にしたため。これを使うと、四万俵も五万俵も米がとれたので「五万米」ゴマメになったということです。小さいながら尾頭つきで、豊かさを祈願するめでたい食べ物。



親子で作ろう!! だてまき



2つ分だよ



材料ですわ

はんぺん	120g	1まい
たまご	6コ	
さとう	大さじ3	
みりん	大さじ2	
酒	大さじ2	
しお	小さじ1	
しょうゆ	小さじ1	
だし汁	1/2カップ	



すりばち



ぼう

or

ミキサー



フライパン

とつた



まきす

おろろ

わづら

- 1 はんぺんをすりばちかミキサーでよくすりつぶしてね。
- 2 1へ、ときたまごを少しずつ入れてよく混ぜます。
- 3 2へ、ちゅうみりょうを入れ、だし汁を少しずつ入れて、またよく混ぜます。
- 4 底が平らなフライパンにうすく油をひいて、3を半分ほどながし入れ、よね火でフタをしてやめます。表面ががたまって、うらにやき色がしっかりつくまでやいてね。
- 5 あついうちにやき色がついた方が中になるようにして、

まきすやろろで、ロールケーキみたいにしっかりとくるくるまきます。そのままわづらでとめて、れいそうで1時間くらい冷して、できあがり!!
切り分けて、おせちに入れましょう!!

作り方!!



ほろもつたにやきつけてね。

火をつかうので、やけどにしないように長をつけてくださいませ。



クロスワードパズル

こんがいは「クロスワードパズル」じゃなくて、「かんじパズル」だよ。したの7このかんじのよみかたをこたえてください。すべてのよみかたがわかったら□のもしを○すうじのじゅんばんにならべて、1つのことばをかんせいさせてネ!

パズルのこたえをハガキに書いておいてネ!
ちゅうせんで5にんのひとにプレゼントをさしあげます。

ハガキのおもて

50

3 8 6 - 0 0 2 5

上田市天神2丁目4番74号
上田市教育委員会
生涯学習課内
上田子どもセンター
事務局

問題

- 1 鯨
- 2 芯
- 3 炒飯
- 4 西瓜
- 5 白湯
- 6 蛸
- 7 楼閣

ヒント

さかなではないヨ。うみでいちばんおおきい。
シャープペンの〇〇
中華料理のひとつ。焼きめし。
波田町が有名だね。あかくてたねなしもあるヨ。
める〜い。
海にいて。明石産がおいしいね。
階をかさねた高い建物

ハガキのうら

パズルのこたえ

- ・なまえ
- ・かくねん (ねんれい)
- ・がっこうめい
- ・じゅうしょ
- ・でんわばんごう

ほく、わたしのひとこと…
なんでもじゆうにかいてネ。

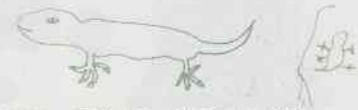
パズルのこたえ

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
---	---	---	---	---	---	---

みんなのページ

おくってくれた
楽しいひとこと。を
しょうかいたします。

家の庭にトカゲがいっぱいいるよ



山本 澄果さん (城下小4年)



柳原花奈恵さん (東小3年)



堀 郁美さん (川西小5年)

パズルがあたりをいいな



武重 亮佑くん (西小3年)

ほくわたしのひとこと
ドッキボールが強いぞ!



宮下 怜さん (塩田西小2年)



中山 美佳さん (中塩田小4年)



うちのうさぎのビョンコは、あかちゃんをうんだよ。

ふじわらのぞみさん (清明小3年)

いつもたくさんのハガキやおてがみありがとうございます。
これからも「YAっHOー!」よろしくね。

おまじのちびまめ!!

おとうさんや
おかあさんも
遊んだことがあるかな??

みちかなものを使って遊ぼうー!!

エンピツを使って…

じん地とり

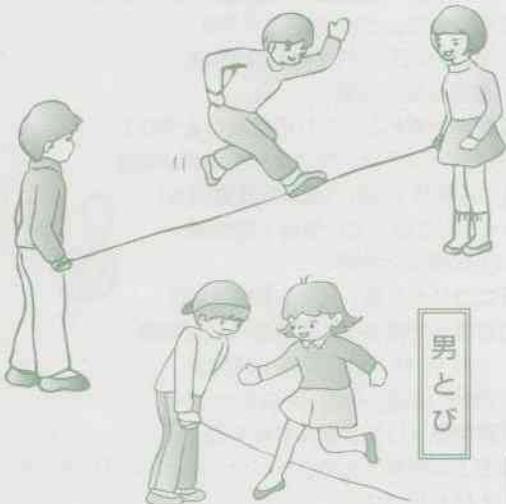
【準備】紙、エンピツ、
コンパス（あれば）

- ①おたがいが対角になるように、紙のはしにじん地をかきます。コンパスがあれば半径3cmくらいに、なければだいたい同じ面積になるようにします。
- ②じゃんけんをして勝った人からゲームを始めます。じん地内の好きな場所にエンピツを立て、人さし指の力だけでエンピツのしんを走らせるようにおし出します。
- ③紙の上に線ができたなら、次の回は、そのはしから同じようにエンピツを出します。交代しながらゲームを進め、先に相手のじん地に入ったら勝ちです。
- ④線が途中で切れていたら、途中から次を始めなければなりません。

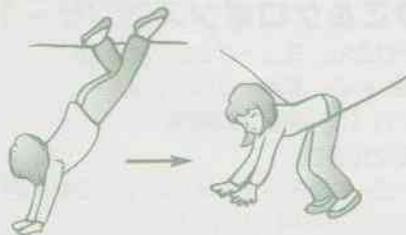


輪ゴムを使って…

ゴムとび



逆立ちとび



【準備】輪ゴムをつないで2~3mの長さにします。



輪ゴムのつながりかた

- ①じゃんけんでゴムを持つ人を2人決め、2人が両端を持って立ちます。
- ②最初はくるぶしの高さから始め、全員がとび終わったら、ひざ→もも→こしと、だんだんゴムの高さを上げていきます。
- ③とび方はいろいろありますが、初めのうちはゴムにひっかかったらアウトにします。
- ④こし以上になったら、片足でゴムを低くおさえ、もう一方の足でとびこしたり（女とび）、足が届かない高さになったら、逆立ちして足にゴムをひっかけてとびこす（逆立ちとび）など、とび方をいろいろ工夫します。
- ⑤とぶのを失敗したら、持つ人の一人と交代します。
- ⑥とび方を工夫してより高くとぼう。

女とび



● イベント情報のページ ●

今度の第2・第4土曜日は
12月8日、12月22日、1月12日、1月26日、
2月9日、2月23日、3月9日、3月23日

アクアプラザ上田 (TEL 26-2626) から

★第2・第4土曜日 小・中学生無料開放～
利用時間 午前10時～午後8時30分
(ただし、日曜・祭日は午後4時30分まで)
交通機関 ・バス利用の方は、右岸循環バス
西コースを利用してください。

上田創造館 (TEL 23-1111) から

★第2・第4土曜日 施設無料開放～
プラネタリウム室・体育館・視聴覚室衛星通信
「子ども放送局」(放映 10:30～15:30)

体験

●ビニールだこを作ろう

簡単なだこ作り (材料は創造館で提供)

と き: 12月8日 (土) 午前9時30分から11時まで
会 場: 4階科学実験室 ※無料

挑戦

●折り紙で干支(えと)を折ってみよう

その他、正月飾りにもトライ

と き: 12月8日 (土)
午前の部 10時から12時まで
午後の部 1時から3時まで

と ころ: 1階第4・第5研修室

参加料: 一人300円



観る

●上小地域小中学生児童生徒絵画・書道・立体作品

期 間: 12月22日(土)から1月14日(月)まで
(ただし、12月29日から1月3日まで休館)

時 間: 午前9時から午後4時30分まで

会 場: 2階美術館、入場無料

「市民の森スケート場オープンのお知らせ」

期 間: 12月15日(土)から2月17日(日)まで
(ただし、12月31日、1月1日は休場です。)

時 間: 午前9時から午後4時まで

料 金: 大人750円、中学生以下・付添人300円
未就学児は無料

「市民の森スケート場まつり」

と き: 1月12日(土) 午前9時から午後4時まで

と ころ: 市民の森スケート場

とん汁サービス、スピードくじなど楽しいイ
ベントがいっぱい。☆入場無料☆ みんな来てね!

問い合わせ: 市民の森スケート場 TEL 27-9396

「第50回 市民総合体育大会冬季部門市民スキー大会」

と き: 2月17日(日)

と ころ: 菅平高原ホワイトダボス オオマツスキー場

参 加: 市内小学生から一般 (中学生以下の方は保護者
の承諾が必要です) 参加料 中学生以下1,000円

問い合わせ: 体育課 TEL 23-5105

毎月第3日曜日は、家庭の日です。

みんなも家族の大切な一員。

おうちのお手伝いも進んでしようネ!

まいて、
まいて!!

ボランティアグループ

「こどもポスト」からのお知らせ

こどもだってたいへんなんだよね。かぞく、
友だち、べんきょう…。いろいろあるよね…。と
うしょう…。

そうぞ! 「こどもポスト」にてがみを出して
みよう!! おにいさん、おねえさんからへん
じがくるヨ! 切手(80円)を入れて、てが
みを書いてね。待ってるよー!

〒386-0012 上田市中心3-5-1
上田市ボランティアセンター内「こどもポスト」

「発信サンタクルーズ号サンタの星を探せ!」

と き: 12月8日(土)・12月9日(日)

午前10時から午後5時

と ころ: 上田市マルチメディア情報センター

内 容: ゲーム、サンタ商店、夢カレンダー工房、アニメ
メ放映、デジカメ夢ホルダー、マジックショー
入場無料 (ただし、有料ブースあり)

問い合わせ: St. Media. Xmas 2001 実行委員会事務局

TEL 39-1000

「親子でもちつき体験」してみませんか?

と き: 12月24日(日) 午前11時から午後1時

と ころ: 室賀温泉ささらの湯

おもちの無料サービスもあります。家族で来てね。

問い合わせ: 室賀温泉ささらの湯 TEL 31-1126

「子ども劇場からのお知らせ」

会 費: 1ヶ月1,400円、入会費200円

問い合わせ: 上田子ども劇場 TEL 27-4756

①舞台劇「よみがえれ! ブッダ」

～原作 手塚治虫～ (劇団 うりんこ)

生きることとやさしさを問いかけます

と き: 12月9日(日) 午後2時開演

と ころ: 東部町文化会館

②舞台劇「がやがやとムツリのたんじょうび」

ちょっぴりファンタジックでスリリングな物語

(劇団 風の子東京 公演) (低学年鑑賞例会)

と き: 1月12日(土) 午後1時開演

と ころ: 上田市文化会館

③舞台劇「ニコリのたね」(劇団 青芸 公演)

ニコリの花は心で見える花! それはふしぎな種

と き: 3月10日(日) 午後1時開演

と ころ: 市内公民館 未定 (2ステージ)

④コント「笑学塾 (しょうがくじゅく)」

日本の歴史上の出来ごとのコント(トリックスター社公演)

と き: 4月6日(土)

と ころ: 上田市文化会館

「新沢としひこ&ケロポンズコンサート」

うたあり、あそびあり、ミュージックパネルあり…。

家族みんなで楽しめる、おまちかねのコンサート!

と き: 3月2日(土) 午後5時開演

と ころ: 東部町文化会館

問い合わせ: ハッピースマイル (小林 TEL 026-284-1641)

料 金: 全席指定2,500円 (当日3,000円)



★おはなしと本の会 1・2・3歳のへやでは短い絵本を読んだりわらべ歌、手遊びなどします。

	上田市立図書館	上田創造館図書館
月 日	毎月第2土曜日 12月8日・1月12日・2月9日・3月9日	毎月第4土曜日 12月22日・1月26日・2月23日・3月23日
時 間	午前10:30～	午前10:30～
対 象	小学生・幼児・1・2・3歳	
参 加 費	無 料 (申込みはおりません)	
連 絡 先	上田市立図書館 22-0880	上田創造館図書館 22-1858

【須坂青年の家】 TEL・FAX 0278-74-3017			
1月12日(土)～13日(日)	50人	白銀が招く ウィンタースポーツ講習	
1月26日(土)～27日(日)	100人	雪さらさらふれあいスキー	
2月9日(土)～10日(日)	100人	雪さらさら親子交流スキー	
3月9日(土)～10日(日)	50人	近づく春の息吹 スキーハイキングと自然観察	
【望月少年自然の家】 TEL・FAX 0278-54-2405			
12月8日(土)	30人	ひと足早い年越し準備(クリスマスリース作り・ミニ門松作り)	
1月12日(土)～13日(日)	100人	冬の野山へ冒険旅行(ソリ滑り、歩くスキー)	
【小諸青年の家】 TEL・FAX 0278-22-2387			
12月8日(土)～9日(日)	50人	受け継ぐ伝統国際交流(しめ飾りのお話し、しめ飾り作り)	

★児童館・児童センター行事予定 予定を変更する場合があります。各センターへお問い合わせください。

児童館・児童センター	日 程	行 事	時 間
朝日ヶ丘児童館 TEL 25-0849	1月7日(月)～11日(金)	お正月遊び	2:00～
	2月2日(土)	節分豆まきの会	3:00～
	2月18日(月)～20日(水)	ひな人形づくり	2:30～
緑が丘児童館 TEL 25-0444	1月12日(土)	新年お楽しみ会	1:00～3:30
	2月2日(土)	節分豆まき	2:30～3:00
	2月16日(金)	おやつ作り	2:00～3:00
	2月26日(火)～3月2日(土)	おひなさま作り	3:00～4:30
	3月26日(火)	卓球の会	2:30～3:30
秋和児童センター TEL 25-6011	1月7日(月)～11日(金)	お正月遊びの会	2:30～3:30
	1月12日(土)	まゆ玉作り	2:00～3:00
	2月20日(水)～23日(土)	おひな様づくり	3:30～4:30
	3月22日(金)・23日(土)	春休み工作	2:00～4:00
大星児童センター TEL 27-5610	12月17日(月)～19日(水)	しめなわづくり	2:00～
	2月18日(月)～20日(水)	新年お楽しみ会	3:00～
	3月25日(月)～30日(土)	春休み工作	1:30～
神科児童センター TEL 25-2055	12月中旬	クリスマスコンサート	(未定)
	1月7日(月)～11日(金)	お正月遊びを楽しもう	(未定)
	2月20日(水)・21日(木)	おひな様作り	3:30～4:30
	3月下旬	シャボン玉風船作り	3:00～4:00
神川児童センター TEL 21-1155	12月15日(土)	しめなわづくり	1:30～
	1月8日(土)	新年お楽しみ会	3:00～
	1月15日(月)～31日(木)	ゆび編みにトライ	(未定)
	2月2日(土)	豆まき	3:00～
	2月12日(月)～18日(月)	ひなまつり工作	3:00～
	3月25日(月)・26日(火)	春休み工作	3:00～
川辺町児童センター TEL 25-2945	3月27日(水)	一輪車発表会(竹馬、なわとび)	3:00～
	1月12日(土)	まゆ玉作り	3:00～4:30
	1月19日(土)	ギターマンドリンの会	2:30～3:30
	2月20日(水)～23日(金)	ひな人形作り	3:00～4:00
	3月7日(木)～9日(土)	ユニカールの会	3:00～4:00
東塩田児童センター TEL 38-9150	1月10日(木)・11日(金)	お正月遊びの会	3:00～4:30
	1月18日(金)	ユニホッケーの会	3:00～4:30
	2月1日(金)	節分豆まきの会	4:00～4:30
	3月7日(木)	ミニバスケットの会	3:30～4:30



「クロスワードパズル」正解者発表!!

●第10号のクロスワードパズルの答えは

うんどうかいでした。

ちゅうせんで5人の皆さんに記念品をさしあげます。

【当選者】

みやじまみさきさん(1年) 吉原知里さん(3年)
林 菜々枝さん(3年) 望月知美さん(4年)
辰野好成さん(5年)

お～い、完全学校週5日制が始まるよ!

～竹田家の家族の会話～

夕食を食べ終って、小学3年生のあやちゃんが、今日、学校で聞いてきたことを話しています。

あやちゃん：ねえ、ねえお母さん。4月から全部の土曜日がお休みになるんだよね。

お母さん：そうね。あやちゃんはお休みは何して過ごしたいの?

あやちゃん：ぜったいディズニーシーに行きたい!

和也くん：ディズニーシーって。毎週行くわけじゃないだろう。そう言えば、中学校でも先生が、「みんなも土日曜日は遊んじゃうんじゃないって、そーだ「生きる力」をつけるような過ごし方を考えなきゃいけない。」って言っていたけど、お父さん「生きる力」ってどういう意味?

お父さん：おっそうだ。この前自治会懇談会でちょうど聞いて来たっけ。たしか、自分で課題を見つけて、自分で考え、そして判断し、行動できる力。それに、自分っていうものを持って、それでいて他の人の話もしきちゃんと聞ける心と様々なことに感動する心を持って、豊かな人間性と心身ともに健康な体を持つことだったな。二人も大きくなって社会に出ていくと思うけど、「一人前になって生きていく力」ってうかな。

あやちゃん：えー、私ずっとお父さんやお母さんと一緒にいるからいい。

お父さん：そうだね。家族は一緒にいるからいいよね。でも社会っていうのは、他人のことを思いやったり、知らないところで支えられたりして、みんなが幸せに暮らしているんだよ。そのときに、いいかげんなこと

ばかりしていたら、バラバラになってとても暮らしにくい社会になってしまうんだよ。

あやちゃん：そーか。そういえば、学校でたけしくんが、いじわるばかりして先生にしかられていたよ。

和也くん：それじゃあ、どんなことして過ごしたらいいのかな?

お母さん：そーね、いつも二人が学校からもらってくる上田子どもセンターの情報誌「YAっHOー!」にいろいろな情報が載っているから見てみたら。

和也くん：そういえば、隣のクラスの佐藤さんが、「YAっHOー!」に載っていたこともまつりに行って、ボランティアで小さい子の面倒見たっていった。そんなのもいいかな?

お父さん：いいね。でも、まずできることから始めるといいよ。たとえば家の中のお手伝いとか。

お母さん：そうそう、じゃあまずこの食事の片付けをみんなでしましょ。もちろんお父さんもね。

～このあとも、竹田家では学校週5日制のことについて会話が続きました。

このように家庭の中でまず子どもたちと話し合ってみましょう。そして、地域社会、学校そして行政が連携して地域で子どもたちを育てていく、これからもそんなまちをみんなで作って行きましょう。ぜひ、みなさんのご意見をお寄せください。

◆
なお、上田市長から「完全学校週5日制」の対応について考えてくださいと要請されて、上田市青少年問題協議会の委員の皆さんが考えた、案について「12月16日号の広報うえだ」と「上田子どもセンターのホームページ」に掲載しています。是非ご覧のうえ、子どもセンターまでご意見をお寄せください。

【編集後記】

あるイベントに参加しました。4つの分科会がある中で、学校をテーマにした分科会に参加しました。完全学校週5日制を中心に、活発な意見が出されていました。なかには、上田は、わき道などを通行止にして遊び場にしてはどうか、などユニークな案も出ました。会が終わりに近づいたころ、大学生が、「子どもの視点に立って考えないと解決しないのではないのでしょうか。」その通りです。(貴)

子ども情報誌「YAっHOー!」

第11号 2001・12・4 発行

発行 上田市教育委員会(生涯学習課)

編集 上田子どもセンター企画運営委員会

〈事務局〉上田市教育委員会(生涯学習課)

TEL 0268 (23) 5104【直通】

URL <http://www.city.ueda.nagano.jp>

～情報提供のしかた～

◆郵送◆ 〒386-0025 上田市天神2丁目4番74号

◆FAX◆ 0268 (23) 5103

不明な点は〈事務局〉までお気軽にお問い合わせを。

上田子どもセンター事務局 TEL 0268 (23) 5104

●次回は2002年5月発行予定です。(5～7月分情報)●

